

【学校だより】



はまなつめ 第7号

令和6年7月4日(木)

長崎市立川原小学校

校長 神田 学

『一人一人が輝き、笑顔あふれる学校 ～ 子どもも教師も輝く学校 ～』



6月29日の土曜授業をはじめ、教育週間には、多くの皆様にご来校いただきありがとうございます。土曜授業のようすはホームページに掲載しておりますのでよろしかったらご覧ください。

左の写真は、今日(7月4日)の川原大池公園の「ハマナツメ」のようすです。ご存じのように校章のデザインとなっている花です。今年もかわいい花を咲かせています。右の写真は「ハマナツメ」と同じく希少生物である「ハマボウ」の今日の様子です。こちらも黄色い花を咲かせています。



昨年も紹介させていただきましたが、「ハマボウ」の群生が開花している様子は他ではなかなか見ることができない光景です。川原大池公園に見に行かれませんか。



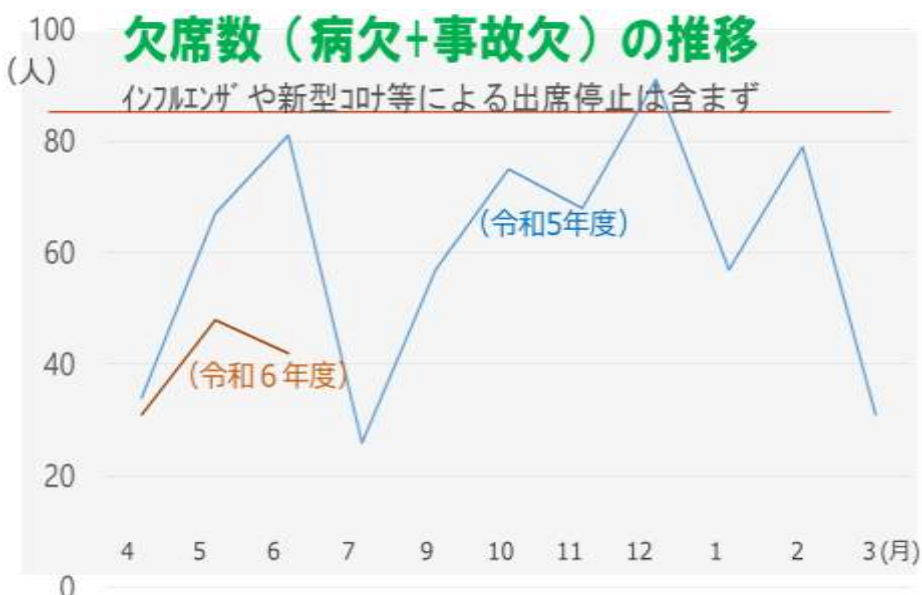
ところで、令和4年度、本校の校庭に植樹した「ハマボウ」(校長が種から自宅で育てた苗木です。)植樹した時は「小さな杖」のような状態だったのですが、左の写真のように、土曜授業の日にととう花を咲かせてくれました。命について考えた教育週間の最終日(土曜授業

の日)に、初めて本校で「ハマボウ」の花が開花したことに感動を覚えたところです。

さて、右のグラフは、欠席者数(病欠+事故欠)の推移です。

令和6年度は前年度と比べ欠席が少ないことをうれしく思っているところです。

朝からの体調不良で登校を控えていたが体調が回復した場合や、通院等が予定より早めに終わった場合など、可能でしたらお昼すぎでも登校してくれるとうれしく思っています。



創立150周年を迎えるにあたって

まもなく川原小学校は、めでたく創立150周年を迎えます。

そこで、150周年記念式典の開催に向けて、PTA会長を実行委員長とした第1回実行委員会が6月27日に開催されるなど、実行委員会の皆様が実施に向けて動き始めたところです。

実行委員会は、川原小学校の「見守る会」の皆様がメンバーとなっています。「見守る会」とは、学校運営のさらなる充実をめざして設置している「学校関係者評価委員会」のことで、

「見守る会」の構成員は、会長をPTA会長、副会長を「子どもを守るネットワーク」の会長、会員を民生児童委員の皆様、自治会長の皆様、学校評議員の皆様などをお願いしております。

創立150周年記念式典第1回実行委員会の内容

第1回実行委員会では、式典の内容や、来賓等について話し合われました。

開催日は、令和7年度の土曜授業の日が第1候補となりました。また、式典では、祝辞、川原小150周年の歩みの紹介、子どもたちの出し物などを計画することや、市長にもご案内することなどが確認されました。

加えて、150周年記念として、右写真の駐車場入口の川原小学校の文字板の改修をしてはどうかという案が出されました。その案に対して、改修ではなく、新しく作り直すことはできないかという意見が出されました。



続いて、作り直すためには、相当の出費が見込まれるのではないかという意見や、PTAが出費するのではなく、地域の様々な方が相応の負担をしていただけるものと思うという意見が出されました。

この会議の内容を踏まえ、実行委員の皆様がこれから式典に向けての計画を進めていただけるそうです。

7月・11月は「ココロねっこ運動」強調月間です

ココロねっこ運動は、子どもの心の根っこを育てるために、大人のあり方を見直し、みんなで子どもを育てる県民運動です。

～大人みんなで子どもの心を育てましょう！「あいさつします。わたしから！」～

